

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス すたーりー			
○保護者評価実施期間	2025年4月1日 ～ 2025年4月21日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数)	15
○従業者評価実施期間	2025年4月1日 ～ 2025年4月21日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年4月24日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員間の連携が確立されている。	日々のミーティングにおいて、利用者様の状況を全職員が共有している。また、振り返りを行い、問題等が見受けられる場合においては、児発官、管理者、職員で問題解決に取り組んでいる。	問題解決に苦慮する場合においては、部外専門家等からの意見を取り入れるような態勢を構築する。
2	保護者様への情報の共有をしっかりと図っている。	送迎時等において、利用者様の事業所での様子等をしっかりお伝えするとともに、ご家庭においての様子も聞き取るようにしている。また、利用者様の様子を写真で送信するなどして、目で見ていただくような取り組みも行っている。	より一層の情報発信・情報共有を図るため、アプリの導入を検討している。
3	土・祝においては、イベントを実施している。	部外施設等に出掛け、社会性とルールを学んでいただくとともに、少しでも思い出に残る、楽しい時間を作ってもらえるようにしている。	保護者様の意見も取り入れたイベントも計画していく
4	体操やダンスを取り入れた運動プログラムを組んでいる。	集団活動を中心に年齢の異なる利用者が楽しんで取り組むことができるようにプログラムを作成している。	運動が苦手な利用者様について、その特性に応じた支援を行っていきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流がない	地域の子どもの交流機会がない	地域交流、特に地域の子供達との交流が必要と判断した際は、検討していく
2	家族間交流・父母の会等を実施していない	家族間交流を希望されるご家族がいない	今後、家族間交流実施の意見がでた際は、希望にそえるよう検討していく
3			